

人間力経営[Management of Human being capacity]							
担当教員名[連絡先(TEL,研究室など)]							
神田嘉延[099-285-3755]							
E-Mail	k6820452@kadai.jp		受講対象	全			
課程区分	共通教育	学科/科目・分野等	教養 1 分野	開講期	前期金曜 2	単位等	2
共同担当教員名							
吉田 健一							
教育目標のキーワード							
視野・判断力・探求能力/							
学習目標(学生の達成 目標)							
稲盛アカデミーの人間力を学ぶ授業の核となる重点科目のひとつで、大学と企業の連携の授業を考えていく基本的な視点を提供して、学生とともに、個々の人生と働くこと、企業のあり方を考えていくことを授業の基本目標とする。学生の進路選択における基礎的知識と人生設計における働くことを企業の人間力経営のなかで考えていく素材を提供することを学修目標とする。学生には授業をととして具体的に、企業における人間力経営の様々な考え方の理解、学生自身の企業に対する見方を人間力経営から整理してもらい、人間力経営の実態にたいする理解を学修目標とする。							
授業概要(目的・内容・方法)							
人間力経営を考えていくうえでの前提になる人間力ということを思想的に問題提起する。人間力とは、人間らしく生きるための諸能力である。ここでは人間の本質を考えるために生きるための諸能力を十分に発揮するための経営のあり方を考えていくものである。人間力経営論の日本の経営思想の渋沢栄一、大原孫三郎、松下幸之助、稲盛和夫、赤石義博などの人間的経営論を紹介しながら日本の経営における人間力について問題提起する。学生自身に日本の経営における人間論と人生論についてじっくりと考えてもらう授業を考えている。							
授業計画(15回に分けて、回数、日付、授業内容、授業外活動など)							
1 , 授業のねらい 2 , 人間力と人間の尊厳 3 , 人間力と人間の尊厳のつづき 4 , 日本の経営と陽明学 5 , 日本の経営思想の歴史的展開 (1) 6 , 日本の経営思想の歴史的展開 (2) 7 , 日本の経営思想の歴史的展開 (3) 8 , 松下幸之助の人を生かす経営論 9 , 稲盛和夫の人間観 (1) 10 , 稲盛和夫の人間観 (2) 11 , 稲盛和夫の人間観 (3) 12 , 盛和塾・中小企業同友会の共育事業のとりくみ事例分析 (1) 13 , 稲和塾・中小企業同友会の共教事業の事例分析 (2) 14 , 赤石義博の人間力経営論 15 , 授業のまとめ							
受講要件	なし						
評価基準および方法	授業中の学生の個々の発言 20 %、報告 20 %、小レポート (出席も兼ねる) 60 %						
教科書	なし		参考書	授業中に提示する。			
授業時間外対応(オフィスアワー、授業後、学習シートなど)	木曜日の1時30分から3時まで神田研究室		その他				